

質問回答

2015年5月25日

(公示日：2015年5月13日／公示番号：150295) について、業務指示書に関する質問と回答は以下のとおりです。

通番号	当該頁項目	質問	回答
1	業務指示書 P.5 第2 プロジェクトの目的、内容に関する事項 5. 業務の内容 (1) 各対象国における業務を行うにあたっての横断的業務 4) アフリカへの投資促進のための広報資料作成	① 広報資料の具体的な仕様はどのようなものを想定されていますでしょうか。また、広報資料の仕様により見積金額に差が出るのが予想されることから、別見積りとしていただけないでしょうか。	製本等は想定しておらず、PPT 資料の電子データでの提出を予定しています。 このため、資料作成経費の計上は不要です。
		② 2015年9月までに和英両方で主要国についての比較なども含めて作成するとのことですが、主要国は何か国程度を想定されておられますか？また具体的に想定されておられる国々がありましたら、ご教示戴ければ幸いです。	20 か国を目処と考えています。具体的には、対象国の他、モロッコ、モザンビーク、コートジボワール、エジプト、ナイジェリア等が想定されると考えます。また、アジア（タイ、インドネシア、ベトナム、ミャンマー、インド、バングラデシュ等）との比較もお願いしたいと考えております。
2	業務指示書 P.5 第2 プロジェクトの目的、内容に関する事項 5. 業務の内容 (2) 各国における標準業務内容 5) 外国企業（特に本邦企業）の投資意向調査	外国企業の投資意向調査の具体的な仕様はどのようなものを想定されていますでしょうか。また、調査の仕様により見積金額に差が出るのが予想されることから、別見積りとしていただけないでしょうか。	日本国内の本邦企業についてはアンケートの作成・送付という形ではなく、1か国当たり10社程度を目安に面談をいただくことを想定しています。 外国企業（含む現地で活動する本邦企業）については現地のヒアリングを想定しています。見積金額として大きな差が出ることはないと考えますので本見積もりに含めていただくようお願いいたします。

		<p>全体業務量 75.5M/M の目処の中で、個別専門家派遣業務と投資促進分野情報収集業務、夫々の1ヶ国あたり業務量が示されています。</p> <p>更に、現地派遣業務については、夫々の現地業務M/Mと渡航回数が示されています。</p> <p>⇒個々の対象国の業務量を、総括も含めた複数の業務従事予定者が使用し協働することも想定されていると理解して宜しいでしょうか。</p> <p>⇒この場合、全体の渡航回数が結果的に増加する可能性もありますが、許容されるでしょうか。</p>	<p>ご指摘のとおり、個々の対象国について必要に応じて複数の業務従事者が渡航することも想定しています。現地渡航の必要性が認められれば旅費が契約金額を超過しない範囲で渡航回数が増加することに問題ありません。</p>
3	<p>業務指示書 P.6 第2 プロジェクトの目的、内容に関する事項 5. 業務の内容 (2) 各国における標準業務内容 7) 投資促進機関等の能力強化支援</p>	<p>価格を評価する場合、投資促進機関等の機能強化に係るパイロット活動の費用により価格点に差が生ずることを避けていただきたく、以下のようにお願いできないでしょうか。</p> <p>活動内容は現地調査の結果と先方政府との協議を踏まえ選定することが予定されていますところ、活動の詳細により見積金額に差が出るのが予想されることから、別見積りとしていただけないでしょうか。もしくは、各国一律300万円を計上することとしていただけないでしょうか。</p> <p>別見積についても、詳細は内訳による見積ではなく、活動項目毎の概算見積とすること、並びに業務開始後、活動内容が確定した時点で金額を確定することとしていただけないでしょうか。</p>	<p>パイロット活動については一律300万円を計上していただくようお願いいたします。</p> <p>業務開始後に活動内容を確定したうえで金額の確定を行うことといたします。</p>
4	<p>業務指示書 第2 プロジェクトの目的、内容に関する事項</p>	<p>①第三国視察とは各国の状況に合わせて実施するものであり、第三国研修とは異なり、途上国のみならず先進国も対象になると認識しております</p>	<p>第三国視察については、途上国における投資促進に向けた取り組みの好事例を学ぶことを想定していますので、基本的には東南アジア等の途上国</p>

	5 業務の内容 (5) 各国における標準業務内容 9) 本邦招聘・第三国視察	すが、そのような理解で問題ありませんでしょうか。	を念頭に置いており、先進国は想定しておりません。
		②本邦招聘と第三国視察は、一続きでの実施あるいは別々での実施のどちらを想定されていますでしょうか。後者の場合、期間の9日は、本邦招聘と第三国視察の日数の合計でしょうか。本邦招聘のみで9日の場合、第三国視察の想定日数をご教示ください。また、別々の実施を提案することは可能でしょうか。第三国視察の訪問国・期間等の詳細により見積金額に差が出るのが予想されることから、別見積りとしていただけないでしょうか。	本邦招聘と第三国視察は基本的には別々に実施することを想定しており、それぞれについて9日の期間を想定しています。 第三国視察については上記のとおり基本的には東南アジア等を念頭に置いており、航空運賃に大きな差はないと考えておりますので、適切な訪問国をご提案いただき、必要経費を本見積りに計上ください。
6	業務指示書 P.12 第3 業務実施上の条件 1. 業務の工程 (1) 業務実施期間	業務実施期間が複数年度に跨りますが、契約は単年度契約、複数年度契約のどちらでしょうか。	複数年度契約となります。
7		個別専門家派遣について、先方政府から執務スペースや事務所用什器・機材の供与はありますでしょうか。	必要な機材等を備えた執務スペースが提供される見込みです。
8		案件名が公示では「アフリカ地域投資促進支援業務」、業務指示書では「アフリカ地域投資促進業務」となっておりますが、正式名称はどちらでしょうか。	「アフリカ地域投資促進支援業務」が正式名称となります。

以上